

復活! 海上運動会 ~川崎町釜房湖~

旧制二高以来の本学伝統行事である海上運動会は、2011年3月11日に発生した東日本大震災によって中止を余儀なくされてきました。しかし、昨年10月、震災まで会場としていた名取市貞山掘(仙台空港周辺)から釜房湖(川崎町)に場所を移して開催されました。運動会になくってはならないボートは津波によって破壊、流失しましたが、登米市迫B & G海洋センターから協力いただき、復活となりました。



特に、本年春の運動会は、これまでと趣を変え、交流の部と学生の部の2部構成で、交流の部は津波によって活動場所を失った漕艇部の再開に尽力いただいた釜房湖ダム管理事務所・川崎町の方々を招待して行われました。

3.11大震災は、私たちから海上運動会をも一度は奪い去りましたが、漕艇部員を始めとする関係者の尽力により見事に復活しました。昨秋・今春とも、レース当日は釜房湖周辺を散策する家族連れも時おり立ち寄りなど大いに賑わいを見せました。本紙をご覧になっている皆さんも、次こそは、ぜひクルーとして参加し、熱戦を繰り広げてみませんか。

学友会カレンダー

学友会では、いろいろなイベントが目白押しです。一般参加・観覧可能なイベントも多数ありますので、学生、教職員の皆さまはもちろん、OB・OGの皆さまも是非足を運んでみてください!

7月	
27~28日	人力飛行部(Windnauts) 鳥人間コンテスト出場
30~31日	東北大学オープンキャンパス サークル紹介 川内北キャンパスA・C棟、川内萩ホール
8月	
24日	落語研究部 第151回新入生顔見世落語発表会 片平さくらホール 12:30~ 2部構成
31日~	硬式野球部 仙台六大学野球秋季リーグ(~10月13日) ㊦ 東北福祉大球場
9月	
4~5日	軽音楽部 夏のE棟ライブ 長町リブル
8日~	アメリカンフットボール部 秋季東北リーグ(~11月) ㊦
13~16日	演劇部 9月公演「サマータイムマシンブルース」 片平第6ホール 開演13日19:00、14日14:00・19:00、15日14:00・19:00、16日14:00
15日	オリエンテーリング部 第36回東北大学オリエンテーリング大会
19日	体育部 フレッシュマンズアッセンブリー

10月	
5~6日	吹奏楽部 仙台クラシックフェスティバル2013出演 太白区文化センター
12日	106周年ホームカミングデー 秋の文化フェスティバル、ホームカミングデー記念コンサート 川内萩ホール
19日	落語研究部 第152回落語発表会 戦災復興記念館 12:30開場 13:00開演
下旬	第35回秋季海上運動会 川崎町釜房湖
11月	
1~3日	第65回東北大学祭 テーマ「Heart Heart」 川内北キャンパス 体育部 秋のスポーツ大会 川内北キャンパス
下旬	応援団 深夜マラソン 川内キャンパス

㊦の記載のあるものは応援団も参加する試合です。観戦に行ってお応援団と一緒に応援しましょう!
○ 7月~11月 中旬 報道部 東北大学新聞発行予定(7月はオープンキャンパス号も発行。8、9月は休刊)

学友会費納入のお願い 学友会は皆さんの会費で支えられていますので、学友会費の納入にご協力をお願いします。

問い合わせ先 **022-795-3983** (活動支援係:川内北キャンパス管理棟1階①番窓口)

元気・前向き
Powerful Positive Tohoku University
東北大学

学友会ホームページ:
トップページから「教育・学生支援」→「学友会・サークル」の順にリンクをたどってください。

七大戦の夏が開幕



—七大戦硬式テニス(男子)優勝—

今年も七大戦の熱い夏がやってきました。第52回全国七大学総合体育大会(七大戦)は、大阪大学主管の下、7月6日(土)大阪大学豊中キャンパスの学生会館に里見総長をはじめ七大学の総長が列席し、開会式が開催されました。開会式に引き続き行われたレセプションでは、七大学総長からの激励の言葉が順次披露されました。各大学の学生代表の抱負では、本学学友会体育部の門脇委員長から、主管校を破っての優勝宣言が高らかに発せられました。競技については、

昨年12月の冬季競技のアイスホッケーを皮切りに、すでに七大学の精鋭たちによる熱き戦いが繰り広げられています。本学は、現在9競技を終えて、スキー、柔道、硬式テニス(男子)が優勝し、暫定1位です。本学主管で開催された第47回大会以来、通算10回目の優勝が大いに期待されます。これから9月16日の卓球競技まで2か月続く熱い大会が幕を開けました。学生、教職員のみなさん、大阪の地で奮闘する学友会体育部に熱い声援をお願いします。

通算優勝回数		東北大学 順位別成績	
1位	14回 京都大学	1位	9回
2位	10回 東京大学	2位	6回
3位	9回 東北大学	3位	1回
4位	7回 大阪大学	4位	9回
5位	4回 北海道大学	5位	12回
	4回 九州大学	6位	9回
7位	3回 名古屋大学	7位	5回

得点表(7月10日現在)

順位	大学	得点
1位	東北大学	67点
2位	名古屋大学	62点
3位	北海道大学	57点
4位	九州大学	53点
5位	東京大学	44点
6位	大阪大学	42.5点
7位	京都大学	34.5点



七大戦マスコット タイコウくん

文化部



CULTURE

文化部 常任委員会 紹介

文化部常任委員会は、学友会文化部に所属する各団体をまとめ、学内、学外への文化貢献を主たる目的として活動しております。具体的には、毎年のホームカミングデーで開催される秋の文化フェスティバルの運営、各団体に配分する予算の決定、各団体にわたって機能する事項を審議するための文化部委員会の開催等を行っています。

今年度の文化部常任委員会の広報は、竹内大貴と田村紗耶の2人が担当します。皆さんにたくさんの面白い情報を提供していただけるように頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

【広報担当挨拶】

田村 紗耶(邦楽部)

今年度文化部常任委員の広報担当になりました田村紗耶です。私たち文化部常任委員は文化系団体の統括、文化フェスティバルやホームカミングデーの運営等を行っています。その中でも広報委員は文化部常任委員会のWEBサイトの管理や外部へ向けた文化系団体の活動の広報、新入生のための部活・サークル紹介のための広報紙「北杜」の作成などを行います。今年になって常任委員会に入ったのでまだまだ分からないところが多いですが、同じく広報担当の竹内さんと協力して精一杯頑張りたいです。宜しくお願いします。

竹内 大貴(放送研究部)

今年で常任委員も広報を担当するのも2年目となりました。今までは先輩にいろいろと教えてもらいながらやってきましたが、今度からは逆にいろんな事を教える立場になり、だいぶ緊張しています。少しでも多くの文化部全体の活動を皆さんに伝えていけるように、田村さんと共に誠心誠意努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。また、文化部常任委員会のHPでは、僕たちの活動はもちろん、学友会に所属する文化系団体のリンクが張っており、そこから各団体のHPにも飛び込めるので、是非ともそちらの方も見ていただけると嬉しいです。

第7回文化部講演会
新しい演劇とは

講師：三浦 隆史 先生
(東北大学大学院薬学研究所・演劇部部長)

日時：11月26日(月) 18:00~19:30
場所：東北大学川内北キャンパス C棟 C201

演劇部OBでいらっしゃる三浦先生に、ご自身の体験談を交え、1960年代以降の現代演劇についてお話ししていただきます。現役演劇部員によるパフォーマンスもご紹介します。

入場無料です。皆様お誘い合わせの上、是非お越しください。また、講演会後には茶話会を予定しております。こちらもぜひご参加ください。

お問い合わせ先：東北大学 文化部常任委員会
t_u_bunkabu@yahoo.co.jp

第五回文化部講演会
マジックの裏側
～お客さんを楽しませるには～

場所：東北大学 川内北キャンパス 講義棟C棟 C101教室
日程：7月24日(火) 16:40～
講演者：内田 理 さん (東北大学学友会奇術部 4年)

講演者による「マジックの裏側」の解説、活動の紹介のほか、奇術部による生のパフォーマンスもあります！

お問い合わせ：東北大学文化部常任委員会
t_u_bunkabu@yahoo.co.jp

↑これは去年行った文化部講演会(学内だけでなく、学外の一般の皆様にも向けて広く学術、文化に関する啓蒙を行い、文化貢献を行うことを目的とした、文化部常任委員会の活動のひとつ)のチラシです。今年もこのような講演会を企画しているので、是非ともいらしてみてください。

文化部常任委員会HP http://www.geocities.jp/tohoku_uv_bunkabu/

体育部



SPORTS

七大戦 特集

柔道部

芝野将太(工学部3年)



柔道部の最大の目標は七大戦で優勝することです。七大学の対抗戦を最初に行ったのが柔道部であり、大会は今年で62回を迎えました。七大戦のルールは高専柔道という、戦前に旧制高校で行われていた柔道の流れを汲み、現在の国際柔道よりも寝技が多いのが特徴です。

このような素晴らしい伝統のもと、私たちは七大戦で優勝するために日々練習に励んでいます。今年の大阪大会では5年ぶりに優勝することが出来ましたが、来年の優勝を目指して部員一同精進していきたいと思っております。

七大戦 特集

相撲部

和田悠介(法学部4年)



相撲部は、昨年度の七大戦において団体戦で準優勝、個人戦でも三階級制覇の成績を残すことができました。ただ今年度における他大学相撲部の活躍を拝見すると、どの部も着実に実力が上がっており、その中で勝ち上がることは至難の業と言えます。

しかし東北大相撲部もこの一年間部員同士はもとより、OBコーチや後援会、部の地域交流で知り合った方々からの御指導・御後援の下、日夜稽古に励んできました。

その成果を発揮し、今年度の七大戦こそは悲願の団体戦優勝を果たしたいと思っております。

七大戦 特集

卓球部

木田祐輔(工学部3年)

こんにちは、東北大学学友会卓球部です。私達卓球部は、現在60人近くの部員が在籍しており、対外の試合で少しでも良い成績を出すべく、日々練習に励んでおります。

昨年度の七大戦では、女子が団体優勝し、大会2連覇を達成しました。男子は5位という結果に終わりましたが、今年はその悔しさを晴らすべく、優勝を目指して頑張ります。

また、部にとって七大戦は、最も大きいイベントのひとつでもあるので、他大学のみならずとも一緒になって楽しんで来られればと思います。応援よろしくお願いいたします。



七大戦 特集

スキー部

望月潤(理学部2年)

私達学友会スキー部は、七大戦に2012-2013シーズンで初めて参加しました。成績は、純ジャンプとコンパインドで優勝を、他の種目でも多数入賞し、総合優勝を果たすことができました。また、男女1人ずつ、新人賞(レース毎に最も成績のよかった1年生に送られる賞)も獲得しました。東北大学の存在を十二分にアピール出来る結果となったと思います。

現在は、新入生8人を含めた全41人で活動しています。過半数が競技スキー未経験者ではありますが、学年を超えて互いに切磋琢磨しあう関係となり、部全体でいい雰囲気です。来シーズンからも多くの成績を残していくために、練習に精進していきます。応援よろしくお願いいたします。

